

【件名】

日本からインドに到着する国際線旅客への出発前 RT-PCR 検査等の義務付け廃止について

【本文】

1 インド保健省は2月10日、インド入国検疫ガイドラインを改定しました。主な変更点は以下のとおりです。

●本年1月1日から実施されていた日本、中国（香港・マカオ含む）、韓国、シンガポール、タイからインドに到着する国際線旅客への出発前 RT-PCR 検査（搭乗前72時間以内）の義務付けを廃止する。

●デリー空港ホームページの「Air Suvidha」ポータル上での RT-PCR 検査陰性証明書及び自己申告書（self-declaration form）の提出義務も廃止する。

2 インド保健省によれば、この措置はインド時間で2月13日午前11時から施行されます。

3 ただし、出発地を問わず、インドに到着する国際線旅客の2%に相当する人数への、到着時の空港におけるランダムな RT-PCR 検査は現在も実施されていますので、引き続き御留意下さい。

（お問合せ先）

在インド日本国大使館

電話：+91-(0)11-4610-4610（代表）

メールアドレス：

○領事関連事項

jpemb-cons@nd.mofa.go.jp

○配偶者等が外国籍の場合の日本入国査証に関することなど

jpemb-visa@nd.mofa.go.jp

※災害や騒乱等が発生した際、ご家族、ご友人、同僚を守るため、一人でも多くの方に安全対策に関する情報が届くよう、在留届（3か月以上の滞在）の届出、又はたびレジ（3か月未満の滞在）の登録を、お知り合いの方や出張者・旅行者にご案内いただけますようお願いいたします。

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>